

特別講義開催報告

開催日時：2025 年 6 月 10 日（火）10:00-12:00, 13:00-15:00

開催方法：対面

開催場所：埼玉大学 環境社会デザイン学科棟 3 号館

参加者：20 名程度

東京都立大学名誉教授の河村明先生にご講演いただきました。

河村教授は、カルマンフィルター+貯留関数法のプログラム等で天才的な数理的才能を示す一方で、10 年を超えて国際学会 AOGS で urban water related problems というセッションを立ち上げてきた。この AOGS のセッションは現在私たちが引き継いで継続している。流域治水、及びフィリピンの統合洪水管理に関わる研究の講演で通底していたのは、ガバナンスについてであった。流域治水含めすべからく理念は良いが、なかなか本質的な結果が出ない。現状変更派（改革になるか改悪になるかはわからないが）の意見なども紹介されたのち、質疑では良く言えば歴史、悪く言えば既得権益でもって、分野間の垣根を超えた実質的な洪水管理は難しいだろうというご意見であった。学は論文でもって世界に問いかけるわけではあるが、最終的には政府が対応できるかが問われる。

ユニークな先生なので基本的にまじめな埼玉大学の学生には良い経験になったのではないだろうか。

